

令和8年度「鳥取市 Smile 月間」における取組について

鳥取市立河原第一小学校

1. 取組の概要

代表委員会で、6月の生活目標を「ふわふわことばで友達を大切にしよう」に決めた。スマイル月間中の全校の取組としては、「スマイルポスト」の設置と、「スマイル月間すごろく」を行った。また、その目標に向けて学級ごとに具体的な取組について話し合い、実践した。

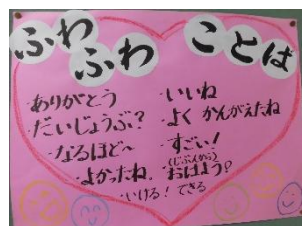
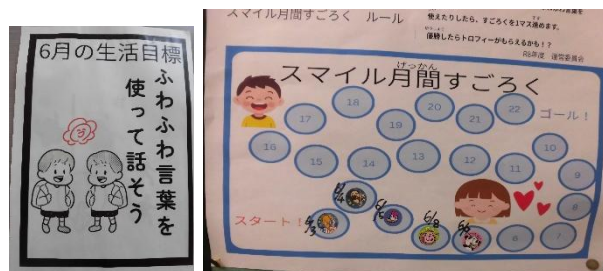
2. 取組の様子

○スマイルポストは、児童下足前に設置した。スマイルポストには、友達に感謝の気持ち等を伝える「かがやきカード」が投函される。投函された「かがやきカード」の中から毎日数枚を、昼の校内放送で紹介した。校長先生からのスペシャルカードが紹介されることもあった。

○スマイル月間すごろくは、各学級でふわふわ言葉を使ったら1マス進むことができ、ゴールした学級は運営委員会から表彰された。

○児童が見つけたふわふわ言葉を集め、教室に掲示し、実践化を促した。

○廊下に、笑顔で過ごすことができるように、自分を知る手掛かりとなるような情報を掲示した。



〈ストレスマネジメントについての掲示〉(保健室前・階段踊り場)

smile 月間 令和8年度

令和8年8月27日発行

鳥取市立西郷小学校

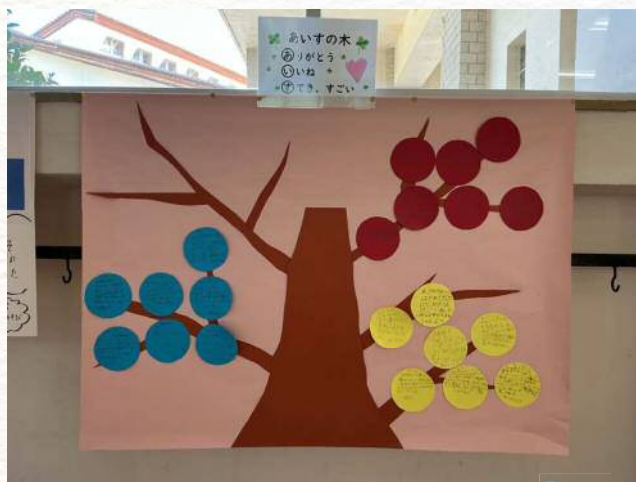
『あいすの木』の取組み



西郷小学校では、年間を通じて「あいすの木」に取り組んでいます。

「あいすの木」とは、【あ】ありがとう、【い】いいね、【す】すてき・すごいと感じた場面をカードに書きます。そして「あいす」のあたたかい場面をカードに書いて、お互いに伝え合い、さらに教室や玄関前に掲示し、あたたかいカードを木に見立てて掲示します。

「ありがとう」の気持ちや、「がんばってるね」という気持ちをあつめて、「あいすの木」を作っていきます。



たてわり班で気づいた感謝の気持ちや、みんなで協力してやり遂げたことを、集めます。

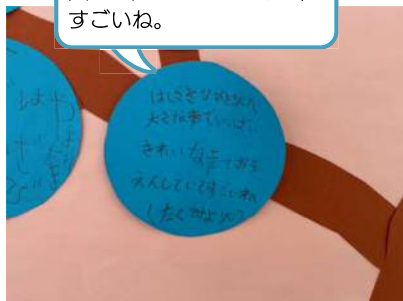
あいすの木は、気持ちを伝え合う。

あいすの木のカードは、読み上げ、拍手をして渡します。渡す人も「ありがとう」の気持ちをもって渡します。受け取る人も感謝の気持ちで受け取ります。

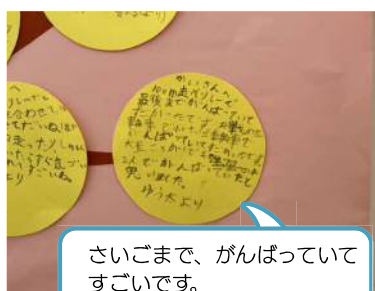
ポジティブな気持ちや想いをみんなの前の伝え合うことで、あたたかい関係を深めたり、安心できる集団を作ることができます。あいすの木を伝え合うときは学級全体が穏やかで落ちついた雰囲気になります。

また、掲示されたあいすの木を見て、友達のがんばりや、いいところを再発見します。褒められた児童も自尊心を育てます。

大きな声でおうえんして、すごいね。



さいごまで、がんばっていてすごいです。



鳥取市 Smile 月間の取り組みについて

鳥取市立散岐小学校

「散岐を愛し 心豊かにたくましく 他とともに生きる さんきっ子の育成

～あたたかい風がふく楽しい学校づくり～」をめざして

①



②



③



④



⑤



⑥



- ①「花いっぱい運動」 縦割り班で一緒に花の苗を植え、分担して水やりをして世話をしています。
- ②「スマイル集会」 サンサンクリーン委員会が全校遊びを企画し、イラスト伝言ゲームをしました。
- ③④「スマイル参観日」 親子でカレー作りと親子読書をした後、人権をテーマにした授業参観を行いました。その後、昼食として作ったカレーを一緒にいただきました。
- ⑤⑥「さんきっ子会議」とその後の実践 全校会議「さんきっ子会議」で、児童が考える自分たちの生活の課題についてと全校の仲を深める活動について話し合いました。話し合って決まったことを、6年生がリードして取り組みました。

「鳥取市 Smile 月間」における 取組報告（鳥取市立河原中学校）

取組のテーマ 「みんなでつくる、過ごしやすい学校」

本校では、生徒一人一人が「自分たちの学校や学級を、みんなにとってより過ごしやすい場所にする」という意識をもつことを大切にし、Smile 月間に関連して二つの取組を行いました。

（1）ユナイト活動 ～「ユナイト宣言」をつくろう～

5月26日（火）から、全校生徒を学年縦割りのグループに分けた「ユナイト活動」を行いました。

活動では、異学年の仲間と交流しながら、「自分たちはどんなユナイトにしていきたいか」「みんなが気持ちよく活動するために大切にしたいことは何か」について話し合いました。話し合いをもとに、それぞれのユナイトが大切にしたいことを「ユナイト宣言」としてまとめました。

学年の違う仲間の考えを聞き、互いの思いを取り入れながら目標をつくることで、一人一人がユナイトの一員として、よりよい集団づくりに関わる機会となりました。この宣言を今後の活動で継続的に意識していくことで、運動会で縦割りのグループで実施する運動会種目の練習や、文化祭に向けた活動を通して、全校でよい声掛け、かかわり方を学んでいく。その準備をユナイト活動で行うことができた。

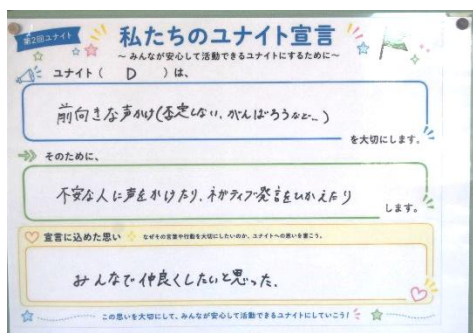
①異学年で話し合っている様子



②ユナイト宣言を考えている様子



③完成したユナイト宣言



(2) 学級生徒会 ～自分たちの学級を自分たちでよりよく～

6月15日の学級生徒会では、それぞれの学級で、これまでの学校生活を振り返りながら、「もっと過ごしやすいクラスにするために、自分たちに何ができるか」を考えました。

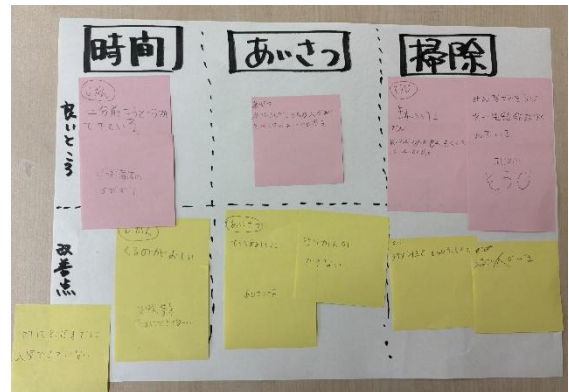
学級のよいところを確認するとともに、さらによくしていきたいことについて意見を出し合い、学級として取り組む「学級チャレンジ」を考えました。

教員から一方的に目標を示すのではなく、生徒自身が学級の現状を振り返り、仲間と相談しながら今後の行動を決めることを大切にしました。

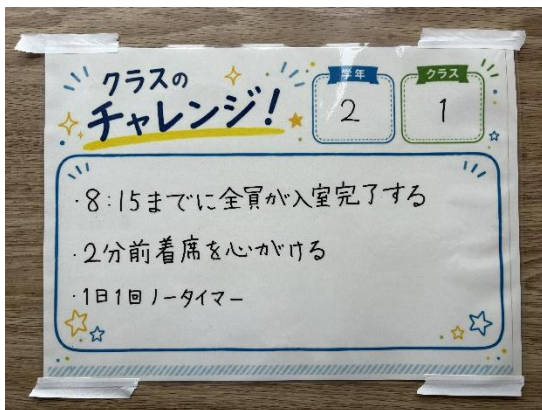
①学級で話し合っている様子



②生徒が意見を書いたワークシート



③学級で決めた「学級チャレンジ」



(3) 取り組みを通して

二つの活動を通して、「よりよい学校や学級は、自分たちでつくっていく」という意識を育てることを目指しました。

異学年の仲間とつながるユナイト活動と、身近な学級について考える学級生徒会の両面から、生徒自身がよりよい集団づくりに関わる機会となりました。